

市役所の地球温暖化対策実行計画

令和5年度温室効果ガス排出量算定結果

1 地球温暖化対策実行計画について

市では「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき「三島市役所の地球温暖化対策 地球にやさしい率先行動計画(第5版)」「(計画期間は令和4年度から令和13年度(2031年度)の10年間)を令和3年度に策定し、温室効果ガス排出量の削減目標を掲げ、温暖化対策に取り組んでいます。

(1) 削減目標

「市役所の事務・事業により排出される温室効果ガスの総排出量を令和13年度(2031年度)までに平成25年度から50%以上削減する。」

(2) 温室効果ガス削減のための方策

「地球にやさしい率先行動計画(第5版)」及び「第3次三島市環境基本計画後期基本計画」に掲げられている取り組みの実施や、環境マネジメントシステム(EMS)に基づいた環境負荷の低減、環境施策の推進等により温室効果ガスの削減を進めていきます。

2 令和5年度温室効果ガスの排出量について

令和5年度の市の施設からの温室効果ガス排出量は21,269t-CO₂であり、項目別に見ると、電気の使用によるものが45.6%、一般廃棄物に含まれる廃プラスチックの焼却によるものが38.6%で、この2つで84.2%を占めています。また施設別の内訳としては、廃棄物・上下水道施設が全体の67.3%となっています。

前年度と比較すると、温室効果ガス排出量は2.8%(618t-CO₂)減少しています。減少の主な原因は、一般廃棄物に含まれる廃プラスチックの焼却量が8.3%(267乾t)減となったことによります。

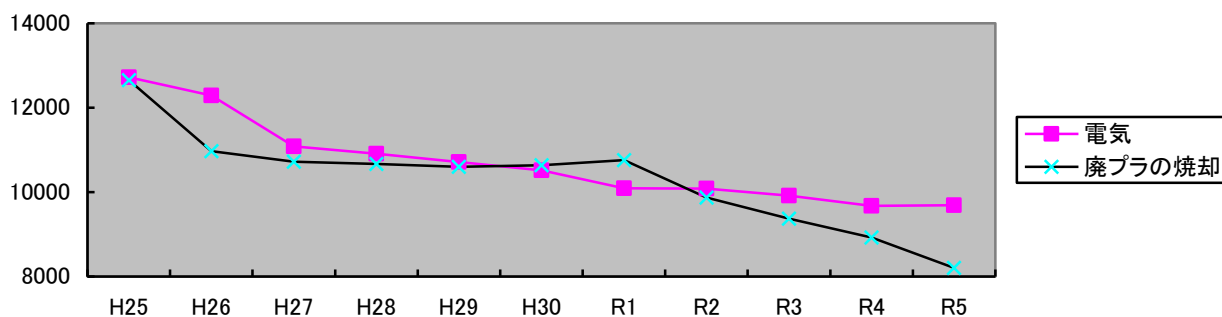
次に基準年度(平成25年度)と比較すると、温室効果ガス排出量は26.8%(7,781t-CO₂)減少しています。減少の主な原因は、電気使用量が15.2%(3,823,348kWh)減となったこと、一般廃棄物に含まれる廃プラスチックの焼却量が35.3%(1,616乾t)減となったことによります。

(1) 項目別温室効果ガス排出状況

項目	H25年度	R4年度	R5年度	構成比 (%)	基準年度比増減	
	(基準年度)	(t-CO ₂)	(t-CO ₂)		(t-CO ₂)	(%)
	(t-CO ₂)	(t-CO ₂)	(t-CO ₂)		(%)	(%)
電気	12,723	9,676	9,693	45.6	▲3,030	▲23.8
都市ガス・LPG	1,608	1,827	1,902	8.9	294	18.3
灯油	516	150	161	0.8	▲355	▲68.7
一般廃棄物(廃プラ)の焼却	12,654	8,925	8,202	38.6	▲4,452	▲35.2
その他	1,548	1,308	1,310	6.1	▲237	▲15.3
合計	29,050	21,887	21,269	100.0	▲7,781	▲26.8

※合計、増減の誤差は小数点以下の処理による

(t-CO₂)



(2) 施設分類別温室効果ガス排出状況

項目	H25年度	R4年度	R5年度	構成比 (%)	基準年度比増減	
	(基準年度)	(t-CO ₂)	(t-CO ₂)		(t-CO ₂)	(%)
	(t-CO ₂)	(t-CO ₂)	(t-CO ₂)		(%)	(%)
庁舎・事務関連	485	421	424	2.0	▲61	▲12.6
保育園・幼稚園・小中学校	2,717	3,111	3,023	14.2	306	11.3
廃棄物・上下水道施設	21,640	15,125	14,314	67.3	▲7,326	▲33.9
公民館・図書館	786	570	617	2.9	▲169	▲21.5
その他	3,422	2,661	2,890	13.6	▲531	▲15.5
合計	29,050	21,887	21,269	100.0	▲7,781	▲26.8

※合計の誤差は小数点以下の処理による

(t-CO₂)

